

みくまの

マンスリータイムズ



巡回エビカニ水族館

6月21日(火)にすさみ町立エビとカニの水族館から2名の講師を招き、小学部、中学部、高等部の肢体不自由学級の児童生徒の合同授業として巡回水族館を開催しました。小学部は3年ぶりの取組でした。以前経験していた小学部児童2名と中学部生徒1名以外は初めての経験でした。ウニ、ナマコ、ヒトデ、伊勢エビ、ゾウリエビ、イヌザメ、カブトガニ、ウミガメ、リクガメとたくさんの海の生き物を連れてきていただき、たくさんの時間、見たり触れたりする体験をすることができました。見た目や触感に驚いたり、怖がったりする児童生徒が多かったですが、平気で掴んだり触ったりする児童生徒もいてたくましさも見られました。日頃の学校生活ではできない体験がたくさんでき、海の生き物の事についてじっくり知る機会となりました。また一つみんなで経験の幅を広げることができ、成長の糧となったことと思います。また来年も来てもらえたら嬉しいです。



福祉事業所ガイダンス

今年度、新たな取り組みとして中学部・高等部の保護者対象で、新宮・東牟婁圏域にある福祉事業所等の事業所説明会を実施いたしました。コロナ感染再拡大の影響もあり、急な日程変更もありましたが、なんとか無事に3回執り行うことができました。ご参加頂いた保護者からは、「直接事業所の方のお話を聞けたことで、考え方や取り組みをストレートに知れて良かったです。この地域の事業所を知る機会にもなり、考える幅も広がると思いました。ありがとうございました！！」と嬉しい感想も頂きました。また、ご協力頂いた事業所からも「このような機会を設けてもらい、直接保護者さんとお話できることはとてもありがたいです。また、他の事業所さんの取り組みも知れるいい機会になりました。」とおっしゃって頂きました。この場をお借りして改めて御礼申し上げます。事業所の皆様、保護者の皆様ありがとうございました。今後ともよろしくお願い致します。



小学部高学年校外宿泊学習

小学部高学年ブロックの6名と肢体不自由ブロックの2名は、6月30日（木）から7月1日（金）に「太地町地域福祉センター 榎」で校外宿泊学習を行いました。駄菓子コーナーでは、みんな悩みながらお菓子やおもちゃを選び、買い物学習の成果を発揮していました。その後、お菓子を食べたり、ドッチビーをして遊んだり、部屋でゆっくり過ごしたりしました。夕食は、カレーでとてもおいしかったです。温泉でさっぱりし、夜はぐっすりと眠れました。次の日は、ホールをお借りして、高学年ブロックと肢体不自由ブロックで黒ひげ危機一発のレクリエーションを行いました。いつ飛び出すのか、みんなでドキドキしながら、一



緒にゲームを楽しむことができました。家庭から離れての宿泊学習でしたが、みんな、それぞれに頑張りが見られ友達や先生と一緒に今後につながる体験をすることができました。

和歌山ふるさと応援

今年度、ふるさと和歌山応援寄附金をいただき、古い機械で修理ができなかった拡大印刷機を買い換えることができました。

実際に拡大印刷し、授業で活用した印刷物は印字が綺麗で、生徒も意欲的に授業に参加することができました。

ふるさと納税して頂いた方々に感謝いたします。

